

2016 年 8 月 22 日

株式会社中山アモルファスへの追加投資について

株式会社産業革新機構（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英、以下「INCJ」）は、アモルファス金属を使用した応用製品の設計、製造、販売を行う株式会社中山アモルファス（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：倉橋隆郎、以下「中山アモルファス」）の第三者割当増資を引き受け、同社の今後の成長資金として 7 億円を上限とする追加投資を行うことを決定しました。

株式会社中山アモルファスは、株式会社中山製鋼所（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：森田俊一）からアモルファス金属事業を分割する形で、2013 年 4 月に設立されました。中山アモルファスが継承した独自の製法から得られるアモルファス金属は、極めて高い耐食性能、耐摩耗性能、軟磁性能を有しています。INCJ は、この革新的な技術とその将来性に着目し、会社設立時にその成長資金として 8 億円を出資するとともに、社外取締役を派遣するなど経営面でのサポートを行ってきました。

中山アモルファスは、会社設立以来、トルクセンサ、燃料電池用集電板/セパレータ、溶射被膜の 3 事業を軸に、各分野の大手企業との共同開発を進めており、溶射被膜事業については既に実用化が始まっています。他の二事業についても、現在、研究開発の段階から製品化・事業化への段階に来ています。INCJ は、中山アモルファスが生産する世界最大級の厚み・幅を持ったアモルファス金属とその特性を活かした製品が、今後、金属板市場を大きく変革することを期待し、そのための新たな成長資金として、今回の追加投資を決定しました。

* アモルファス金属

原子が通常の金属のように周期的配列していない非晶質の金属であり、熔融した特定の金属合金を超急速冷却することで生成されます。通常の結晶構造を有した金属と比較して、耐食性、強靱性、軟磁性等の面で優れた特性を発揮します。

参考）INCJ は、2012 年 11 月に、「株式会社中山アモルファスへの出資を決定」を公表しています。

URL : http://www.incj.co.jp/investment/deal_036.html

株式会社中山アモルファスについて

設立 2013 年 4 月
事業内容 アモルファス金属の製造及びアモルファス金属を使用した応用製品の
設計、製造、販売
所在地 大阪府大阪市
代表者 倉橋隆郎
URL <http://www.nakayama-amorphous.co.jp/>

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

株式会社 産業革新機構 企画調整 Gr. 広報 入江、坂井
東京都千代田区丸の内 1－4－1 丸の内永楽ビルディング 2 1 階
電 話：03-5218-7202 URL：<http://www.incj.co.jp/>